人間社会学部／こどもコース	職名	講師	氏名	菅原 航平

１．教員紹介・主な研究分野

・公認心理師、臨床心理士

佐賀県や大分県の短期大学で小学校・幼稚園教諭、保育士の養成に主に関わり、令和 5 年度に福岡県立大学に着任致しました。

専門は心理学（臨床・発達）、保育学です。主な研究テーマは、インクルーシブな保育や保護者支援、保育者の研修、保育評価などです。特に現在関心をもって取り組んでいる研究テーマは、放課後児童クラブでの育成支援の質の向上であり、クラブに通う子どもやその保護者、放課後児童支援員等の皆さんのお役に立てるよう、行政、運営主体、支援員等の方に協力して頂きながら研修や育成支援の質に影響を与える要因、研修の効果についての調査等を進めています。

また、保育者を目指す学生に対して保育現場の実態に即した講義を行うために、保育現場との関係を大切にしながら様々な地域の園と保育の実践研究や園内研修に取り組んでいます。くわえて、公認心理師、臨床心理士として自治体の乳幼児健診・発達相談のお手伝いや、園や学校、大学の相談室での子育て相談・教育相談を通しての社会貢献に取り組むとともに、守秘義務等に触れない範囲でそこからみえる子育て・保育の喜びや困難を学生に伝えられるように意識しています。

２．研究業績

①最近の著書・論文

- 菅原航平（2022）第８章 子ども家庭支援の内容と対象　太田光洋（編著）保育ニュー・スタンダード子ども家庭支援論―保育を基礎とした子ども家庭支援―　pp.113-129　同文書院
- 菅原航平（2022）放課後児童クラブにおける育成支援の質ーOJT や SACERS の相互関係と育成支援の質の関連ー　別府大学短期大学部紀要第 41 号 pp.57-63
- 菅原航平（2022）保育実習Ⅱの実習施設からの評価について～令和 3 年度の実習評価から～別府大学短期大学部児童学会初等教育-研究と実践-No.45pp.20-24
- 菅原航平・田吹加奈子（2022）幼児の主体的な活動を促す指導～年長児での実践事例から～　別府大学短期大学部幼児・児童教育研究センターセンターレポート 41 号 pp.55-62
- 菅原航平（2022）放課後児童クラブにおける OJT の状況と育成支援の質の関連　学童保育研究第 12 巻 pp.51-55
- 菅原航平（2023）放課後児童クラブにおける障害児支援や職員研修の現状―SACERS の特別支援に関する尺度と育成支援の質の関連―　別府大学短期大学部紀要第 42 号 pp.135-141
- 渡邉はるか・菅原航平・伊藤京子・大関美鈴・齊藤範子・助安明美・田中美貴・東保美香（2023）保育現場と協働した実践研究-令和 4 年度大分県保育事業研究大会分科会報告-　別府大学短期大学部幼児・児童教育研究センターセンターレポート 42 号 pp.17-22

- 菅原航平（2023）領域「人間関係」の視点から考える保育カリキュラム-「集団」での「生活」の視点からの考察-　別府大学短期大学部幼児・児童教育研究センターセンターレポート 42 号 pp.9-16
- 菅原航平（2024）知的障害児の心理及び生理、病理に関する研究の動向について-論文タイトルの量的な分析や教職コアカリキュラムにおける到達目標との関連からの考察-　福岡県立大学人間社会学部紀要第 32 巻第 2 号　pp.65-69
- 堀内孝一・八田信人・菅原航平・古賀なな子（2024）知的障害特別支援学校における小・中・高等部を通した学びの連続性の構築-育成を目指す資質・能力の明確化とカリキュラム・マネジメントの推進を通して-　福岡県立大学人間社会学部紀要第 32 巻第 2 号　pp.105-114

②その他最近の業績

<学会発表>

- 菅原航平（2021）放課後児童クラブにおける研修の状況と育成支援の質の関連　日本学童保育学会第 11 回研究大会（於　新潟県立大学）
- 田吹加奈子・菅原航平・石川千穂子（2021）5 歳児保育実践「子どもの主体的な活動としての遊びが充実するための環境を考える」～主体性の育ち、そして友達とのつながりを求め続けて～　第 12 回幼児教育実践学会(於　オンライン)
- 鈴木雄清・永田誠・菅原航平（2022）幼児期の養育者の養育態度と大学生のマインドセットとの関連　日本生活体験学習学会第 24 回研究大会(於　熊本県立大学)
- 永田誠・菅原航平・大村綾（2023）ポストコロナ社会における「親の保育参加／家庭との連携」に関する考察―保育者対象の質問紙調査の結果から―日本生活体験学習学会第 25 回研究大会(於　大分大学)

③過去の主要業績

- 菅原航平，福原美帆，山本智子，田中秀樹（2009）高校生に対する睡眠マネージメント(知識教育と自己調整法)の効果～学校現場での夜型化の防止への取り組み～日本心理学会第 73 回大会（於　立命館大学）
- 菅原航平，泉万里江，水田茂久，高木京子（2016）子ども発達支援士の養成～佐賀女子短期大学での取り組みから～佐賀女子短期大学研究紀要第 50 集 p.225-232
- 菅原航平，宮地泰枝（2018）保育者による障害児支援におけるアセスメントと行動論的介入～自閉スペクトラム症と知的障害が併存する幼児への食事場面での援助～佐賀女子短期大学研究紀要 52 集 2 号 pp.173-182

３．外部研究資金

科学研究費助成事業、若手研究（研究代表者）、放課後児童支援員に対する発達障害児支援力向上のための OJT の開発、910 千円、研究期間(年度)2020 – 2024

４．受賞

５．所属学会

日本睡眠学会、日本心理学会、日本認知・行動療法学会、日本生活体験学習学会（理事）、日本心理臨床学会、日本発達心理学会、日本 LD 学会、日本学童保育学会、日本保育学会

６．担当授業科目

教養演習・１単位・１年・前期、こども家庭支援の心理学・2 単位・2 年・前期、幼児と人間関係・１単位・３年・前期、保育内容の指導法・人間関係・１単位・３年・後期、幼児理解の理論と方法・２単位・３年・後期、教育相談（幼児教育）・２単位・４年・前期、保育・教職実践演習（幼稚園）・２単位・４年・後期

７．社会貢献活動

田川市子ども・子育て会議　委員長

８．学外講義・講演

第 48 回全国学童保育指導員学校（福岡会場・熊本会場）　講師

大分県教育委員会免許法認定講習「教育相談」　講師

佐賀県放課後児童支援員認定資格研修（佐賀会場・武雄会場・唐津会場・鳥栖会場・土曜日会場）　講師

福岡県立門司学園中学・高等学校「門司学ライブ」　講師

佐賀女子高等学校「～SDGｓの目標 3「すべての人に健康と福祉を」から考える現代の日本の子どもの健康課題について～」　講師

佐賀県幼児教育・保育初任者研修園外研修　講師

９．附属研究所の活動等